

| | |
|---|---|
| イミノクタジン酢酸塩・銅水和剤 ベブドー水和剤 | 取扱メーカー： サンケイ 原体メーカー： 日本曹達，—— |
| 成分： イミノクタジン酢酸塩……………2.5% 塩基性塩化銅〔銅〕……………73.5% (銅として……………44.0%) | 性状： 淡緑色水和性粉末45μm以下 毒性： 普通物 消防法： —— |

【品目特性】……………

●広い抗菌スペクトラムを持つイミノクタジン酢酸塩と保護効果の高い塩基性塩化銅の混合剤で糸状菌及び細菌による広範囲の病害に高い予防効果を発揮し、残効性もある。

●うどんこ病，灰色かび病，炭疽病，新梢枯死症では混合による効力増加が認められる。

●各種の薬剤耐性菌に有効で，イミノクタジン酢酸塩は一般の殺菌剤と異なる複数の作用機作を有する。

●一般の無機銅水和剤に比較して，葉や果実の汚れが少ない。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●浸透移行性はないので，かけムラのないように丁寧に散布する。特に，かぼちゃでは葉裏にも十分にかかるように散布する。

●茶の新梢枯死症，炭疽病，もち病，網もち病に對し，同時防除剤として最適。

●赤焼病は秋整枝時，春整枝時に摘採機などによってできた傷口，秋の台風，春先の強い風雨によっても感染発病するので成木園では秋，春の整枝直後，秋の台風，春の強い風雨の直後などの散布が効果的。

●きゅうりの灰色かび病に使用する場合，治療効果のある他剤とのローテーションで使用する。

【薬効・薬害等の注意】……………

●アルカリ性の強い農薬との混用はさける。

●適用作物（茶，きゅうり，キャベツ）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

●桑にはかからないように注意する。

●甲殻類，藻類に影響を及ぼすおそれがあるので，使用時は注意。

●散布器具，容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】

| 作物名 | 適用病害名 | 希釈倍数 | 10 a 当り 使用液量 | 使用時期 (収穫前) | 本剤の 使用回数 | 使用 方法 | イミノクタジンを含 む農薬の総使用回数 | 銅を含む農薬 の総使用回数 |
|------|---|----------------|-----------------|------------------|-------------|----------|------------------------|------------------|
| 茶 | 炭疽病 赤焼病 もち病 網もち病 | 500 ～ 700 倍 | 200 ～ 400 ℓ | 摘採 7 日前 まで | 2 回以内 | 散布 | 2 回以内 | — |
| | 新梢枯死症 (輪斑病菌による) 褐色円星病 灰色かび病 黒葉腐病 | 500 倍 | | | | | | |
| きゅうり | 菌核病 | 1000 倍 | 100 ～ 300 ℓ | 前日まで | 7 回以内 | | 7 回以内 | |
| | 灰色かび病 炭疽病 斑点細菌病 べと病 うどんこ病 黒星病 褐斑病 | 500 倍 | | | | | | |
| | うどんこ病 白斑病 疫病 | | | 7 日前 まで | 4 回以内 | | 4 回以内 | |
| | キャベツ | | | 黒腐病 べと病 | 14 日前 まで | | 3 回以内 | |